

広島サミット県民会議（仮称）の設立等について

1 要旨・目的

広島サミットを成功させるためには、県民と関係機関・団体、県及び市町が一丸となり、県全体の総力を結集し、協力を得ることが不可欠であることから、様々な分野から多くの関係者の参画を得て「広島サミット県民会議（仮称）」を設立し、万全の態勢でサミット開催に向けた準備を着実に進める。

2 現状・背景

- ・令和4年5月 岸田内閣総理大臣がG7サミット広島開催を発表
- ・令和4年6月 ドイツ・エルマウサミット最終日に岸田内閣総理大臣が
広島サミット開催日程（令和5年5月19日から5月21日（3日間））を発表

3 広島サミット県民会議（仮称）の概要

(1) 構成団体

行政、産業経済、観光・宿泊、電気・ガス・通信、運輸・交通、医療・衛生、平和、文化の各分野において、広島サミットの成功に向け、緊密な連携が必要と想定される関係団体や事業者へ参画を要請中

(2) 構成役員（予定）

会長：広島県知事
副会長：広島市長、広島県商工会議所連合会会頭
役員：設立総会において選任

(3) 設立総会等実施日時

令和4年7月21日（木）15時～16時

(4) 設立総会等開催場所

グランドプリンスホテル広島

(5) 実施内容

ア 設立総会

内容：広島サミット県民会議（仮称）設立趣旨及び規約について
役員の選任について

イ 第1回総会

内容：広島サミット県民会議（仮称）事業実施基本方針（案）について

ウ 第1回役員会

内容：令和4年度事業計画（案）及び令和4年度収支予算（案）について

(6) 広島サミット県民会議（仮称）の基本方針（案）

- ア 安全、安心で円滑な「広島サミット」の開催を目指します。（開催支援）
- イ 市民・県民の誇りである広島らしさを感じていただきます。（おもてなし）
- ウ 「ヒロシマの心」を世界に向けて発信します。（平和の発信）
- エ 県民市民によって磨き上げられた広島の魅力の世界に発信します。（広島の魅力の発信）
- オ 広島サミットの成果を未来へつなぎます。（ポストサミットを見据えた若者の参画）

4 その他

関連する行政事業（警備，防災・危機，保健医療，インフラ整備，平和推進等）についても，広島サミット県民会議（仮称）と，広島県広島サミット庁内連絡会議及び広島市G7サミット推進本部が連携し，オール広島で着実に実施していく。